

在宅医療・在宅介護は今

一年をとつても我が家でずっと暮らしたい

- とき 2011年4月16日(土) 午後1時~2時30分
○ところ 新潟市総合福祉会館4階401号室
○講師 斎藤忠雄さん

(斎藤内科クリニック在宅療養支援診療所医師)

医師の斎藤忠雄さんは、診療に来られるお年寄りが、しだいに歩くことが不自由となり、往診して欲しいとの求めが増えたことから、2000年4月の介護保険法の施行に伴い、通常往診に加え、本格的な在宅での訪問診療を開始しました。

また、一人暮らしのお年寄りや認知症の方が、いつまでも住みなれた地域で過ごすことができるようにと地域密着型の在宅介護サービスを始めました。

今、地域で、在宅医療・介護の取組みはどうなっているのでしょうか。学習会では、新潟市中央区で在宅医療・在宅介護の実践に取り組んでいる斎藤医師から在宅医療の現状についてお話をさせていただきます。

意見交換の時間もあります。みなさんのご参加をお待ちしています。

- ◆申込み 当日直接会場へ
◆参加費 500円
◆問い合わせ先 025-265-7530



【主催:介護の社会化を進める新潟県の会】